

## 見て、食べて、板倉を満喫

2月22日(日)、いたくらまち魅力発見バスツアーが開催され、館林市・邑楽郡内から43人が参加しました。参加者たちはいちごハウスや高鳥天満宮、渡良瀬遊水地、三県境を見学しました。昼食では川魚料理を堪能し、町の魅力が盛りだくさんの一日となりました。



## 地域一丸で文化財を守る

3月1日(日)、一峯神社で文化財模擬火災訓練が実施されました。この訓練は、万が一の火災に備え、神社と関係機関の連携強化や消防車両の配置確認などを目的としています。今後も地域の宝である貴重な文化財を守るため、地域一丸となって防災体制の強化に取り組んでいきます。



## 長寿を祝して

2月25日(水)、100歳になられる小野田邦重さん(おのの だくにしげ 大字大高嶋)をお祝いする百寿者慶祝訪問事業が行われました。小野田さんは杖を使わずに歩き、自転車も運転しているそうで、とても元気にされています。これからも末永く健やかに過ごされることを願います。



## より使いやすく、きれいに

3月8日(日)、海洋センターリニューアルオープン式典が行われました。B&G財団の地域海洋センター修繕助成により改修工事(屋根の防水改修、外壁・内壁塗装、照明のLED化、トイレの洋式化、玄関階段改修)を行いました。地域の活性化や交流の場として広くご利用ください。



## 新たなステージへ

3月13日(金)、板倉中学校で卒業式が行われました。卒業生121人に、校長先生から卒業証書が授与されました。出会った仲間との絆を大切に、それぞれの新しいステージで自分らしく輝いてください。板倉町はいつでも皆さんを応援しています。



## まだ使えるものをリユース

2月27日(金)、株式会社ECCOMIT(エコミット)と資源循環等の推進に関する連携協定を締結しました。この協定は、まだ使えるものを再利用につなげるため、リユース品の回収に関する仕組みを整備するものです。役場と各公民館に衣類回収ボックスPASSTOを設置するほか、不用品無料回収サービス宅配PASSTOの利用を推進します。持続可能な循環型社会の実現に向け、廃棄ではなくリユースやリサイクルへと意識を変えていきましょう。

